

GOVERNOR'S

Monthly Letter ガバナー月信 Vol.2

Rotary International District 2800
2010-2011



2010.
August 8



盛夏



国際ロータリー第2800地区【2010 - 2011年度】

ガバナー 塚原初男 RI会長 レイ・クリングスミス RI理事 黒田正宏・近藤雅臣

地球環境を左右する 大気中のCO₂濃度

2010～2011年度
国際ロータリー
第2800地区

ガバナー

塚原初男



ご案内の通り、地球温暖化の原因の一つには、大気中のCO₂濃度の上昇が挙げられています。CO₂濃度の高い大気ほど、温室効果が大きいからです。

ハワイのマウナロア、海拔3,397メートルの高地で観測された1969年から2008年までの観測記録によると、大気中のCO₂濃度はおよそ330ppmから390ppmに上昇したと報告されています。最

近40年間に60ppmの上昇であり、現在も上昇中ということです。1年間に平均1.5ppmの上昇という計算になります。

1年間の大気中のCO₂濃度は、一方的に上昇ばかりが継続しているのではなく、季節的に春から夏にかけて約8ppm下降し、秋から冬にかけて約9.5ppmの上昇を繰り返しています。春から夏にかけて大気中のCO₂を吸収するものは何か？と問えば、それは陸上の全ての緑が主役と言えるでしょう。

大気中のCO₂濃度を、あと1.5ppm下降させるために、現在の地球上にどれだけの緑を増やせるのか？ 緑に代わる新しい理化学的・工学的手法は生み出せるのか？ 更にもう一つ、大気へのCO₂放出量を現在よりも抑制出来ないのか？ 以上の3つは、現在から未来の地球環境を左右する人類史的課題であると考えられます。

カナダ モントリオール 国際大会に参加して

2009～2010年度

ガバナー 佐藤豊彦

2010年6月20日から、カナダ・ケベック州モントリオールに於いて、第101回国際大会が開催されました。我が地区から、オンツーモントリオール・和田委員長をはじめ13名(天童RC 7名・米沢RC 2名・米沢中央RC 1名・山形南RC 2名・鶴岡RC 1名)で参加をして参りました。私達は18日から24日まで、秋田地区(第2540地区)村上ガバナー他9名・茨城地区(第2820地区)内藤ガバナー他2名、合計23名での楽しい国際大会参加の旅となりました。国際大会に参加することは、ロータリアンだけに与えられた絶好のチャンスです。ロータリアンはもっと国際大会に参加をしてロータリーをエンジョイして頂きたいと思います。

昨年、イギリス・バーミンガムで開催された100回の記念大会では、新型インフルエンザが大流行して、多くのキャンセルが出たことを思い出します。今回は、何事も無く、18日に成田に全員集合、5泊

7日の旅へ空路トロントに向かいました。

トロント(カナダ)は、多民族の人種が集まる街でありながら、治安もよく、教育も福祉の面においても安心できる素晴らしい街だとの紹介がありました。高速道路も全て無料、病気をしても病院の心配が要らないとの説明があるほど住みやすい街だとのことでしたが、国際大会、G8、G20と世界的な事業が続くと言うことで、大変警備に気



を遣っているようでした。

トロントに1泊して、トロントのシンボリックタワーで、今世界一の高さを誇るNCタワー(550m)を眺めたり、世界で最も有名なナイアガラの滝を観光して参りました。19日、1時間15分の飛行でモントリオール空港に到着、ホテルはシェラトンセンターモントリオールに3泊しての国際大会に参加でした。20日は、朝7時から同ホテルにて、黒田RI理事主催の日本人親善朝食会が開催されました。ジョン・ケニーRI会長や、李東建直前RI会長が出席して挨拶をされ、楽しい一時を過ごすことが出来ました。第2800地区から藤川PG、武田直前PGご夫妻と一緒に、約1,000名の日本のロータリアンが集い、交流と親睦を図られたことと思います。

国際大会の開会式は、ホテルから近くのアイスアリーナでの開催でした。今回の登録人数は1万6千人との発表で、アメリカ・カナダの次に日本の参加者数が多いとのことでした。友愛の広場にも全員で参加をして参り、岩手宮城県のブースでおいしいお茶をご馳走になりました。今回、ライラシンポジウムで講師をして頂いた船橋南RCの浜名賢一氏も、ロータリーの切手ブースで頑張っており、友愛の広場は各国のロータリーの色々な奉仕活動に取り組んでいる発表の場となっております。

ます。また、バナー交換が出来る所が用意されており、世界各国のロータリアンとの交流と友愛を広める素晴らしい体験が出来ました。

旅の最後にはケベック・シティを訪れました。街ができて400周年、旧市街が世界遺産に登録、セント・ローレンス川に面した城壁に囲まれたロマンチックなこの街を、十分に楽しむことが出来ました。

ロータリーが本当に素晴らしいと感じるのは、大会に参加することはもちろん、大会を通し様々な体験を私たちに齎してくれることです。ロータリアンだからこそ、このような機会が得られるのです。来年はニューオーリンズ(アメリカ)、再来年はバンコク(タイ)で開催されます。是非、クラブにおいて国際奉仕委員長は、これから参加のご検討をして頂ければとご提案申し上げます。



モントリオール国際大会報告

パストガバナー 武田和夫

2・30年前に交換学生の歓迎会にGod save the queenと歌ったのがOh Canadaに変わったのはちょっと前です。カナダは英語と仏語が公用語とと思っていましたが、ケベック州は仏語のみが公用語で、ホテルのフロントは英語でOKですが、道路標識にも英語の併記がありません。

20日は朝5時起きで6時半から日本人朝食会、アメリカンかコンチネンタルかと思いきや、パンにコーヒーかジュースの労働者の朝食、ワンコインが良いところです。日本人登録者はほぼ1,000名で米、加に次いで第3位と聞きました。

開会式はベルセンターという観覧席が3階まである1万人以上入る室内競技場。場外の飾り付けはほとんどなく、1時間前に行きましたがアイス

ホッケー競技者の4人の像のある広場に、数千人が九十九折りに列をなしていました。

友愛の家は赤、黄、緑のカラフルな大きな硝子の壁面の建物の2階です。徒歩20分位、大会本部のホテルはその間の中央駅の上、ここも外の飾りつけなし。

開会式で開催国のカナダの国歌の次にRI会長のスコットランドの国歌(英国国歌)、カナダの以前の国歌です。参加国の国旗が舞台の左右から数名のボーイスカウトにより交互に運ばれ、最後にイスラエルとレバノンの援助で新しく加盟したパレスチナの旗が登場しました。ロータリーは平和をもたらすと感動的でした。

アトラクションは5人の男性歌手による、スコットランドメロディをふんだんに入れたミュージカル風、伴奏もシンプルなものでも感動しました。

ロータリークラブの会員増強維持に何が必要か？



2010～2011年度
国際ロータリー第2800地区

パストガバナー
武田 和夫
(山形南ロータリークラブ)

自己研鑽・切磋琢磨の 活動を計画しよう。

10年前から日本のロータリアンの数は減少一途で10年前の75%である、日本に限らずロータリー先進国といわれるアメリカ、カナダも同じ傾向だが90%台である。世界的には会員数が増加しているが、その増加は東を統合したドイツの135%やインド145%、韓国162%の東南アジアにアフリカなど、最近つくられた沢山の若いクラブによるものらしい。

ロータリーとは何か？ ロータリーを紹介するRIのウェブを見ても、ポリオの撲滅や途上国の児童の死亡率低下に努力している世界的な奉仕団体と紹介し、また世界平和のために親善奨学生を世界各地に交換留学させていることも宣伝している。

しかし10年以前に誘われて入会し現在クラブの中核を作っている会員は、先輩からどのような話を聞いて入会を決意したのか。毎週集まって食事をして会話をして親睦を深めて友人が増える、何かの時にいろいろ相談できるとは話されても、始終寄付を求められる話はなかったであろう。

20年前に入会した人達は、ロータリーというものは、いろいろな職業の経営者の人たちの集まりで、お互いの会話を親睦を通じて自分の教養、品性を高め、お互いに切磋琢磨し職業の倫理観を

高くしようとする人生道場だから入会してはと言われたと思う。

I deal of Service 奉仕の理想と訳される。日本語の奉仕という言葉に対する感覚はサービスとは多少異なる。趣味の会でもきちんと会費を払い会合に出て、組織の健全運営に協力するのもサービスである。たまの休日に家族で外出し帰りにファミレスでの夕食は、家庭サービスとは言うが家庭奉仕では違和感がある。皆が喜ぶことをするのがサービスであり、商売でも売り手も買い手も世間も三方良い近江商人流がロータリーのサービスである。不正はしない、えこひいきせず、周りの人達に迷惑をかけず、仲良く信頼して長くお付き合いをする、これがロータリーの職業の哲学で、簡単に四つのテストといわれている。決して犠牲を求めるものではない。

100年前のシカゴでの悪質な商人の儲け主義の社会に疑問を持ち、誠実な仕事、長続きのする取引と友情を重視するロータリアンの姿勢が、日本では利益重視の商人に石田心学や二宮尊徳が受入れられたように、職業人として自己の道德職業倫理を高めたい、仕事を長続きさせたい気持ちとロータリーのサービスの心が共鳴合致し広まったのであろう。

今日、世界の貧困国を助けようと数々のNPOがあり、ユネスコもユニセフも寄付を集めている。寄付をするならロータリーに限らず他でも良い、ロータリーは何のためにある団体なのか。お互いに切磋琢磨研鑽し人生を有意義にし、自分の品格を向上させることに努める団体なのか。ただ寄付を募る団体なら、倫理向上など主目的に自分の品格を高める運動をする団体にロータリーは及ばないであろう。

今後のロータリークラブの活動は、会員がお互いに勉強し品格を高め、地域社会を良くするプロ

ジェクトに重点を置かなければ、会員維持もまして会員増強も出来ないであろう。

会員増強・維持活動方針



2010～2011年度
国際ロータリー第2800地区

会員増強・維持委員会
委員長

清野 義勝
(立川ロータリークラブ)

2010～2011年度塚原ガバナーの地区テーマは「思いやり 譲り合い 分かち合い ～若い世代にも 地球星にも～」であります。このような考えを柱にして会員増強、会員維持に取り組んでいきます。

これまでのクラブ拡大小委員会と家族レディーズ小委員会をひとつにしてクラブ活性化小委員会を設け、魅力あるクラブ活動を展開していくことが会員増強維持につながるものと考えます。しかしながら現実には厳しく、会員数は年々減少の一途をたどっております。第2800地区においても10年前に2,460名の会員数が2010年5月には1,753

名となり、700名ほど減少しています。会員減少の原因を分析すると、退会者が年々多くなってきております。会員の高齢化、病気、死亡による退会、不況による経済的な問題、地方の過疎化など様々な要因が考えられます。また、例会の時間帯、例会費が高く若い世代が入会できないなど、例会の持ち方も課題として検討を要するものと考えます。

様々な課題解決のために7月10日第3・4・5ブロック、7月17日第1・2ブロック、7月24日第6ブロックの3回に分けて会員増強維持セミナーを開催いたします。カウンセラーの武田和夫パストガバナーより基調講演をお願いし、その後、参加された会員の皆様より活発なご意見をいただき有意義なセミナーを実施してまいります。会員増強のスーパーマンはおりません。

8月は会員増強月間です。各クラブとも会員増強・維持委員会を中心にして会員一人ひとりが真剣に会員増にむけて積極的に行動を起こしていただきますよう切にお願い申し上げます。

第3・4・5ブロック 会員増強・維持セミナー開催報告

地区担当副幹事 **梅津 武雄**

7月10日、第一回セミナーを天童市で開催。塚原ガバナー、武田カウンセラーはじめ、総勢75名の参加でした。

武田和夫カウンセラーの基調講演をいただき、その後、菊地正憲クラブ活性化小委員を座長に、各クラブの会員増強の取り組み方等について活発な協議が行われました。

会員増強はクラブ活性化のための手段であ

るが、社会の信用を得ることもロータリアンとして大切なことではないか。の指摘もありました。

また、自己研鑽・切磋琢磨ができるような活動を計画し、会員がお互いに勉強し品格を高め、地域社会を良くするプロジェクトに重点を置いて会員増強・維持をするよう提言されました。協議会終了後、講評を頂き、閉会となりました。

ガバナー補佐メッセージ

第1ブロック



すず き けん いち
鈴木 憲一

遊佐 R C

楽しいロータリー
『地域のなかで』

塚原ガバナーより委嘱状をいただいて半年が過ぎ、いよいよ新しい年度に入りました。その間何度かの研修会に、浅学なゆえに戸惑いを感じながらも出席して勉強させてもらいました。

6月には加藤前ガバナー補佐とブロック内の全クラブ訪問に同行させてもらい、ご挨拶をさせてもらったところです。これからも幾度となく訪問させてもらい、1つでも皆さんのお役に立てる様なことが出来たら幸いと考えております。

表題部の『地域のなかで』の私の考え方は、クラブの内向きな活動に偏らないで率先して地域に出でて、民を巻き込んで、ロータリーの理念を理解してもらうように心がけてはどうか。そういう事を積み重ねることによってどのクラブも頭を痛めておる会員減少に歯止めがかかり、会員増強にもつながっていくものと考えております。

ところで私自身ロータリーに入れていただき大切にしている事は、1つは多くのロータリアンとの出会い、もう1つは日々四つのテストの実践に心がけ行動している事ぐらいです。

未だ自信の無いままでありますが、これから1年間塚原ガバナーの掲げる地区目標はもとより意思も、会員の皆様に正確に伝え思いを共有できるように努力する所存です。第1ブロックの会長・幹事様はじめ会員の皆様、ご指導の程宜しくお願い致します。

第2ブロック

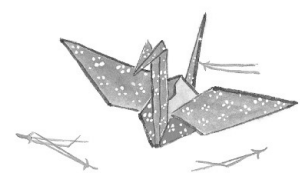


と がし こう きち
富樫 幸吉

余目 R C

自分磨きの例会を
楽しもう！

毎週火曜日は我が余目ロータリークラブの例会である。先に食事をして例会に入る進め方はもう15年以上も前のことだろうか？ 熱いものは熱いうち、冷たいものは冷たいうちに美味しく頂く事を優先し、楽しい食事の時間を大切にしたいという時の渡部和雄会長の提唱でスタートし、今ではすっかり定着したようです。メンバーがお昼に集まって食事をする事は仲間としての絆を認識、確認さらには情報交換や旬の食材を美味しく頂く満足感に浸れる楽しい時間です。会員は現在31名と小所帯となってしまいましたが、その分お互いの距離感が近くなり、まとまりが良くなったと思っています。関原パストガバナーから例会がロータリーの基本だと諭され自分達のクラブの良さ、若しくは改善点などについて考えてみました。ロータリアンとしての友情を基本として寛容の精神と倫理性を重んじ実践行動する事が、今我々ロータリアンに求められていると思います。我々の3大義務の一つ、例会出席は会員としての権利でもあります。自分磨きの為に例会は格好の道場とでも云えるのではないのでしょうか。せっかくのそうした機会を無断欠席は勿体ないことこの上ありません。皆さんと共に例会を盛り上げ楽しみましょう。



第3ブロック

まつ 村 澄 男
松村澄男

天童RC

ガバナー
公式訪問を終えて

7月1日よりR年度が変わり、10-11年度の始まりです。そして7月9日は早くも天童RCに対する塚原Gの公式訪問の始まりでした。塚原Gの綿密な事前調査と準備、年次計画書も出来ていない段階での天童RCの公式訪問に臨む準備。お互いに最初と言うことで緊張と緊張のせめぎ合いです。

私たちAGは3回の研修会を経て、塚原GのRI2800地区に懸ける熱い思いを学ばせて頂きました。クラブの自主性を尊重した、其々のクラブ運営に対し指針を示していただき、会員減少に悩む各クラブの現状に対して、ただ会員を増やすと言う考えから、多くの職種の拡大と言う視点で会員を増やそうと呼びかけられました。AGを拝命して半月ですが、5クラブ中其々1回以上の訪問を致しました。特に当地はさくらんぼの産地で、非常に多忙な中で例会を行ってられるクラブもあり、まさに自己研鑽を重ねておられると感じました。自分の性格上、いつも行き当たりばったりで、見識の無さを露呈しているところですが、塚原Gより、最初の出席例会でのスピーチの参考にするように、とのメモを頂いたことは大変助かりました。また、09-10年度は規定審議会の年となっており、今年度の当初から適用される内容も多く、その点についても塚原Gからは明確な指示が入っており、AGにとって大変やりやすい一年になりそうである。

魅力あるRCを目指すのであれば、自らが魅力あるメンバーにならなければならない。魅力ある例会を志向するのであれば、決して楽しいだけの

例会を志向するのではなく、規律ある例会にしなければ、心躍らせて入会した新入会員に失望を与えてしまうことになるだろう、等と考えながら、私の担当する第3ブロックの色々なクラブの先輩・若手のメンバーと意見交換できるという、与えられた大きなチャンスを楽しみたいと思っている。

第3ブロック

ふ じ も り り ょ う い ち
富士盛良一

尾花沢中央RC

AGに任命されて

私たちのブロックは、各クラブ輪番制でAGを出しております。本年度は私たちのクラブがAGを出す番になって、クラブ内の話合いの結果、結局、私がAGを勤めることになりました。「輪番制のローテーションを崩してはいけない」が引き受けた最大の理由です。極めて消極的な引き受け方ではありません。

ガバナーエレクトを中心にした各種セミナーが次々に開催されました。セミナーで講師を勤められるPGの皆様、各委員会委員長の皆様の意識の高さに圧倒されました。また、セミナーを受講する度にロータリーの素晴らしさを改めて認識させられました。ロータリアンとしての資格もあやしい私のような者がAGを引き受ける資格などあるのかと不安にもなります。

AGの主な役割は「指定された担当ロータリークラブの運営について、ガバナーを援助すること」とあります。援助どころか足手まといにならないようにするのが精一杯ではありますが、ガバナーの意向をなるべく正確に担当クラブの皆様へ伝えることができるように努力しなければならないと思

っております。この一年間、よろしくお引き回しのほどお願いします。

第4ブロック



いとうとくいち
伊藤篤市

大江RC

ロータリーを
活かそう

突然ですが、あなたはなぜロータリークラブに入会したのですか。ロータリーに魅力を感じて入りましたか。ロータリーの理念が自分にぴったりだったので入ったのですか。そんな人はまずいないのではないのでしょうか。どんなクラブだか分からないまま、どんなことをしているのかも分からないで、たまたま、知人に誘われて、断り切れずに入会した、という人がほとんどではないのでしょうか。

もちろん私もその一人ですが、偶然に入ったロータリーには素晴らしい理念と、手本となる立派な先輩たちがいました。ロータリーは奉仕の理念を獲得するまでに、どんな議論が尽くされて来たのか。他の奉仕団体との違いは何なのか。例会にはどんな心構えで出席すればいいのか。そしてロータリーの心とはロータリーの精神とはなんなのか。例会に参加し、また、クラブや地区での役割をこなしていくうちに少しずつ分かってきたように思います。

しかし、まだ分からないことがあります。それはロータリーをどう活かしていくかということです。もう少しロータリーの理念を探求し、自己を磨かなければ、職業や、生活や、人生にロータリーを活かしていくことができないと感じています。ロータリーを活かしていくことができないならば、ラ

イオンズや他の奉仕団体ではなく、せっかくロータリークラブに入会できた幸運を無駄にしてしまうことになるのではないのでしょうか。また、会費を無駄にしないためにも、ロータリーを探求しそして実践し、自分のために、そして社会のために活かしていこうではありませんか。

第5ブロック



はまだびん
浜田敏

山形RC

なごやかに楽しく

今年、塚原初男ガバナーのもとでガバナー補佐を務めることになりました。

塚原ガバナーの「思いやり、譲り合い、分かち合い～若い世代にも、地球星にも～」という地区目標を念頭に、クラブと地区の連携を深めるよう、そしてロータリーの理想に近づけるよう、微力を尽したいと存じます。

私が担当しますのは、山形、山形北、山辺、山形南、中山の5クラブです。山形西、上山、山形東、山形中央、山形イブニングの5クラブは、山形中央ロータリークラブの佐藤登美子ガバナー補佐が担当します。

各クラブの皆様のご指導、ご支援を宜しくお願い申し上げます。

ロータリーとは何ぞやという、かまえた話は好きではないのですが、簡単に言えば、自分を磨き人を育て、時には慈善行為・ボランティア活動などを行う世界的団体です。

ロータリーの人生哲学は「超我の奉仕」の哲学です。「利他の心」「無償に優るものはなし」「人のために善をなせ」「売り手よし・買い手よし・世間よし」「企

業の社会的責任」などという多くの言葉に通じるものがあります。

言うは易く行うは難しですが、奉仕の気持ちをもって、日々の行動によって、家庭を、職場を、地域を、日本を、世界を明るくする努力をしましょうということだろうと思います。

レイ・クリングスミス国際ロータリー会長の「地域を育み、大陸をつなぐ」という今年度の目標も地域と世界に光を当てています。

また、ロータリーで大事なことは、例会に出席することであると思います。米山梅吉さんは「ロータリーの例会は人生の道場である」と語られています。

そして、ロータリークラブは、なごやかで楽しいクラブであって欲しいと常々思っております。

一年間よろしくお願い申し上げます。

第5ブロック



さとう と み こ
佐藤登美子

山形中央RC

思いやる力量を
持って

2010～2011年度第5ブロックのガバナー補佐を担当させていただくことになりました。浅学非才のうえ、ロータリーの知識不足を実感している私ですが、一年間宜しくお願い致します。ロータリークラブに入会し17年になりますが、個性的なロータリアンとの出会いがあり、またゲストの方々から多くの刺激を受けながら、ロータリーライフをのんびりと楽しんでおりました。これからは塚原ガバナー及び地区とブロック内ロータリークラブとのパイプ役としてお手伝いさせていただく所存です。

さて、ロータリークラブの魅力の1つは一業種一会員のメンバー構成にあって、様々な職業を持つロータリアンと知り合いになれるということです。いつでも異業種交流ができ、その中で沢山の気付きがあり、情報は勿論、情熱も分けていただける研鑽の場が与えられることだと思います。新会員には大いに新しい風を入れていただきたいと期待しております。

様々な職業を持っている私たちロータリアンは、職業奉仕や社会奉仕などのロータリー活動を通じて、常に利他行を積み重ねながら、地域社会にあって良き職業人(プロ)となり又、善良な市民となるように導かれていることに気付かされます。情けは人の為ならずを実践したいものです。

厳しい経済環境がもう少し続くようです。若い人達の雇用環境もやはり厳しいようです。そして7月に入り西日本ではゲリラ豪雨などにより、多くの災害に見まわっております。「思いやり、譲り合い、分かち合い」の精神で他の人を、地域や環境を思いやる力量を持って活動したいと考えております。

第6ブロック



は にゅう よし ひろ
羽生吉弘

米沢中央RC

クラブの
「進歩と活性」に協力

今年度第2800地区第6ブロック(A)のガバナー補佐を拝命いたしました。私に出来るか不安ではありますが、一年間精一杯努めますので寛容の心をもって宜しくお願い致します。

今年度塚原ガバナーは、RIテーマ「地球を育み大陸をつなぐ」を授けて、地区目標を「思いやり

譲り合い 分かちあい ~若い世代にも 地球星にも~」と掲げられました。

私はRIテーマと地区目標を理解し、ガバナー(地区)と会長(クラブ)のパイプ役としてクラブが更に「進歩と活性」するよう協力させていただきますので、一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

私なりに、「進歩」とはRの広報であり、会員増強ではないかと思えます。会員の減少に歯止めがかからない今日、いかにRCを広くPRし、職業分類を検討し、会員増強に努力する必要があると思えます。

「活性」とは、親睦と交流ではないかと思えます。趣味クラブを作る、姉妹・友好クラブを締結する等、親睦と交流の場をもうけることです。

手をこまねいていても、親睦・交流は生まれません、そのためのプロセスがあると思えます。

それは、日常生活の中で人との約束を守り信頼を得ることです。信頼を得られれば、おのずと交流と親睦が生まれるのです。約束が守られ、人から信頼が得られれば会員勧誘にも繋がるのだと思えます。

RIテーマも地区目標もクラブに元気が無ければ成しえない事だと思えます。R会員の皆様楽し

い一年にしましょう。

第6ブロック



こばやし まさよし
小林正芳

長井中央RC

ロータリーを一年間
共に楽しみましょう

私は、ロータリークラブの会員の一人一人が独立した人間であり、その多様性からして「人それぞれのロータリー」が有り、ロータリー観が異なることはごく当然な事と思えます。ましてや「個人奉仕の原則」からして、私は会員個人が「自分のロータリー」をそれぞれに追求する事が大切と思っています。

ロータリーの「理論と実践」を通して友情、寛容、高潔性、慈愛、協調性など多くの事を学ぶ事が出来ます。

会員の相互啓発による自己研鑽の場として共に楽しみながら学び追求する一年を目指したいと思えますので宜しくお願い致します。

クラブ管理運営セミナー

副幹事 小林建郎

クラブ管理運営セミナーが7月3日(土)天童温泉ほえみの宿「瀧の湯」で開催されました。2800地区の各クラブより129名の参加者でした。全体会では基調講演として『ロータリーのコミュニケーション』と題してロータリーの友編集長の二神典子氏より、「広報活動のポイントは、最新の正確な情報を手に入れる事が大事であること、原稿はあれもこれもと欲張らないこと、読者は書いた人のことを知りませんので必要に応じて説明を入れること、活動の場所にのぼり旗を立てる等によりアピールする工夫を考えてみては。ロータリーの徽章の使用については正しく

行うように」と指導がありました。

その後会長・幹事・クラブ管理運営委員長セミナーが行われ、パストガバナー関原亨司氏より「例会はロータリー活動の原点」と題して講和が行われ、例会は会員の人格を高め高い精神性を養う生き方を実践する場であるのでルールにしたがって厳格な例会とし、小さくても何か一つでも感動する例会になるよう心掛けることについて自分の体験をユーモアを交えながら指導していただきました。



ガバナー公式訪問 始まる

2010 7/9 (金)

天童
ロータリークラブ

天童ロータリークラブ
幹事 須藤 智

7月9日、塚原初
男ガバナー最初の公
式訪問が天童ロータ
リークラブでした。

午前10時のクラブ協議会からご参加頂きました。ご意見を伺い改めて自分のクラブの存在を感じさせて頂きました。



公式訪問例会において、会場では昨年度一年間ご活躍されました佐藤豊彦直前ガバナーも出席し懇談されました。そして例会では最初に松村澄男ガバナー補佐よりスピーチを頂きました。

その後、塚原ガバナーより卓話を頂きました。今年度初ということでしたが、緊張の中にもロータリーに対する思いを率直にお話し頂きました。話の中にはユーモアもあり、詳しい今年の地区での活動や、様々なロータリーを取り巻く環境など、丁寧にお話を頂きました。



今年度一年間
ご活躍をお祈
りいたします。



山辺RC 創立40周年記念式典ならびに記念祝賀会を開催!!

創立40周年記念式典(三浦忠一郎実行委員長)が5月23日(日)に2800地区 佐藤豊彦ガバナーを始め、友好クラブの日立中央RC深谷政幸会長、山辺遠藤町長を始めとする総勢238名の参加で開催されました。

記念事業は国際司法裁判所長 小和田恆(皇太子妃雅子様のお父君)氏の来町記念「手形石碑」と町民総合体育館に大型ソーラー時計の2点を寄贈することが報告されました。6月13日には歌手の堀内孝雄氏を招いて記念コンサートを実施することも同時に発表されました。

日立中央RCより記念品「演台」が深谷会長より寄贈。今回の記念品作成に協力を頂いた二社企業を始め、演台の記念品を頂いた日立中央RCにそれぞれ感謝状が贈呈されました。

第2部は記念演奏会が催され、郷土のソプラノ歌手佐藤容子さんとメゾソプラノ歌手の佐藤寛子さん姉妹による「日本歌曲のしらべ」や2008年日本ショパン協会賞受賞の前田拓郎氏のピアノ演奏で演奏会を盛り上げ、称賛の声を参加者から頂きました。



多数の参加で盛大に開催された
山辺RC創立40周年記念式典



記念式典に花を添えてくれた
友好クラブ「日立中央RC」の会員

企業の実践 1

ルネサス山形セミコンダクタ(株)

地球温暖化対策

当社は、今年4月1日にNECセミコンダクター山形(株)からルネサス山形セミコンダクタ(株)へ社名が変りました。NECと日立製作所、三菱電機の半導体事業を統合して誕生したルネサスエレクトロニクス(株)のグループ会社です。デジタルテレビ、エアコン等の家電製品や自動車等に使用される半導体製品の生産会社です。製品自体も「省エネ/エコロジー」を追求していますが、工場運営でも省エネ、省資源化を進め地球環境保全に取り組んでいます。

地球温暖化防止では、毎年計画的にCO₂削減を進めています。2009年度は、前年度比約17%のCO₂を削減しました。これまでの主な施策は、空調設備のミニマム運転化、高効率ボイラーの採用、生産設備の省エネ対策等です。また、2009年度からは山形県地球温暖化防止県民運動『「1人1日1kgCO₂削減」家庭のアクション』へ全従業員で参加し、全社で1日当たり約1.2tのCO₂削減活動に繋がりました。

更に、工場から定常的に排出される廃棄物は、100%再資源化を達成しています。社内で発生する廃棄物は、社内有効活用、委託再資源化、売却化により再資源化を進めてきましたが、最後まで再資源化できずに残っていた白色セラミックも委託再資源化が可能となり、今年4月からは100%再資源化を実現しました。

当社は、自然豊かな山形と調和する企業を目指し、



これからも従業員全員で地球環境保全に努めて参ります。
(鶴岡 R.C. 牧 衛)

酒田スワンロータリークラブ20周年



記念事業は

勉強しやすい環境づくり

酒田スワンロータリークラブ 会長 青山 武


当クラブの20年を振り返り、原点を見つめ直し“やらねばならない”と会員増強を柱に、結果4名の会員増を果たし、開催実現。

6月5日、澄み渡る青空の下、当クラブ20周年記念式典が酒田セントラルホテルにて盛大に行われ、県内外から85名の会員に出席していただきました。友好クラブである宇治鳳凰ロータリークラブの皆様が大勢かけつけてくれました。

また、開催準備において2800地区第1ブロックの地元ロータリークラブより強力な支援をいただきました。

酒田ロータリークラブの方々からも協力いただきました。今回の準備に於いても若い力、行動力を遺憾なく発揮してくれました。

今回、20周年記念事業を実行。これまで休校となっていた飛鳥小学校に3名の生徒が入学され、9年ぶりに学校が再開され、当クラブでは将来を担う子供たちに頑張ってもらいたいと、勉強しやすい環境づくりに協力させていただきました。

ポールハリスフェロー (5名)  酒田ロータリークラブ



進藤 芳明 君
職業分類：建築設計



加藤 孝一 君
職業分類：プラント
メンテナンス



堀 三千代 君
職業分類：スナック




老岐 公人 君
職業分類：空港ビル



山田 光哉 君
職業分類：電気設計

ポールハリスフェロー マルチプル 2回 (8名)

 酒田ロータリークラブ



伊藤 三郎 君
職業分類：穀物栽培



関原 亨司 君
職業分類：テレビ放送



小幡 武久 君
職業分類：宗教法人



茂木 英一 君
職業分類：茶販売



小高 昭治 君
職業分類：建設用建具



羽藤 龍蔵 君
職業分類：酒類販売



大井 康之 君
職業分類：外科医



丸藤 雅毅 君
職業分類：歯科医

加藤 有 倫 パストガバナー
ご逝去

2010. 7. 7
享年 75歳



ご冥福を
お祈りします



新入会員のご紹介



こん の けい いち
今野 敬一 君
所属クラブ：遊佐RC
入会日：2010.6.29
職業分類：家電販売



ひな やま あきら
舟山 彰 君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2010.7.1
職業分類：雑貨卸売業



とく なげ よし のり
徳永 喜宣 君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2010.7.1
職業分類：一般保険



あお たしろう いち
太田 昭一 君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2010.7.1
職業分類：貯蓄銀行



か どう ひで あき
加藤 秀明 君
所属クラブ：米沢RC
入会日：2010.7.1
職業分類：信用金庫



さい とう あけ み
齋藤 明美 君
所属クラブ：米沢中央RC
入会日：2010.7.2
職業分類：不動産賃貸



あか お けい こ
赤尾 慶子 君
所属クラブ：米沢中央RC
入会日：2010.7.9
職業分類：塾経営

特別講演会 第2ブロック合同例会

「職業奉仕について」講師/深川純一先生(弁護士)

2680地区パストガバナー。

ロータリーの職業奉仕に関する講演を多数行っているエキスパートです。

- 日 時/平成22年 10月26日(火) 18:30
- 会 場/東京第一ホテル鶴岡
- 登録料/3,000円

地区内の多数のロータリアンの参加を期待します。

問い合わせは 鶴岡ロータリークラブ事務局

0235-28-3375まで

文庫通信 No.274

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

- ◎「2010年規定審議会報告」佐藤 秀雄 2010 3p (D.2510)
野々村政昭 2010 3p (D.2800)
安平 和彦 2010 2p (D.2680)

- ◎「職業奉仕とは」久邇邦昭 2010 2p (D.2750)

- ◎「国際奉仕をやっているクラブの方が会員減少が少ないのだ！」
2010 2p (D.2720)

- ◎「重要な変更のお知らせー1・2
(ロータリー-財団寄付に関して)」2010 2p (D.2840)

- ◎「第15回 ロータリー-日本青少年交換研究会報告書ー1・2・3」
峯岸則幸 2010 3p (D.2840)

- ◎「国際ロータリー-青少年交換の近況」中村 盟 2010 2p (D.2630)

- ◎「ロータリー-簡単図解その4~7 <ロータリー・ロータリー-クラブとは?/ロータリーとは? 綱領/決議23-34から決議92-286/社会奉仕を考える>」鈴木章夫 2009、2010 4p (D.2520)

- ◎「入りて学び 出でて奉仕せよ」村上有司 2010 7p (D.2640)

【上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)】

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

2010-2011年度 国際ロータリー第2800地区/山形 地区大会

ご臨席いただくRI会長代理並びに講師紹介



RI会長代理

中島 治一郎 氏

(RID 2640PG)

元ロータリー財団管理委員会・委員

<プロフィール>

米国ニューヨーク市コロンビア大学卒
帝塚山学院 理事
泉大津商工会議所 名誉顧問

<ロータリー歴>

1961年 泉大津ロータリークラブ入会
1982-1983年度 同クラブ会長
1986-1987年度 R12640地区ガバナー
1988年&1990年 国際協議会リーダー
1989-1992年度 財団地域コーディネーター
1992-1995年度 財団管理委員
1992-2000年度 国際ポリオプラス委員会委員
2000-2006年度 R1監査運営審査委員会委員
2004-2005年度 R12640地区ガバナー
2010-2011年度 RI会長指名委員会委員



基調講演 ソフトパワー大国を目指して ~山形からの可能性~

講師 **結城 章夫 氏** 山形大学学長

<略歴>

昭和 42年 3月	山形県立山形東高等学校卒	平成 10年 7月	文化庁長官官房審議官 (著作権担当)
昭和 46年 6月	東京大学工学部物理工学科卒	平成 12年 6月	科学技術庁研究開発局長
昭和 46年 7月	科学技術庁入庁	平成 13年 1月	文部科学省大臣官房長
昭和 50年 8月	米国ミシガン大学大学院 原子力工学科修了(工学博士)	平成 17年 1月	文部科学事務次官
昭和 57年 2月	在オーストラリア日本大使館 一等書記官	平成 19年 9月	国立大学法人山形大学学長
昭和 62年 6月	科学技術庁原子力局核燃料課長		

パネルディスカッション 世界に羽ばたく若者の育成

パネリスト/ 鶴岡市長

榎本 政規 氏

元GSE派遣メンバー

森木 茂 氏

元米山奨学生

楊 詠 麗 氏

コーディネーター/

山形大学学長 **結城 章夫 氏**

特別講演 中国人から見た日本の現状 講師 **張 旭 梅 氏** 東京米山友愛RC
元米山奨学生



記念講演 (一般公開) CO₂貯留研究の現状と課題

~新しい地球環境産業の創出を目指して~

講師 **村井 重夫 氏** (財)地球環境産業技術研究機構

CO₂貯留研究グループリーダー 主席研究員、理学博士

<略歴> 昭和 46年 京都大学大学院理学研究科化学専攻博士課程修了
昭和 46年 住友電気工業(株)入社
平成 13年12月より現職

<専門> 温暖化対策技術、海洋化学、分析化学

<著書> 『CO₂固定化・削減・有効利用の最新技術—地球温暖化対策関連技術—』 共著)

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュースより 2009-10年度 寄付金結果 — 目標達成ならず —

2009-10年度の寄付金は約13億2,700万円、前年度と比べて11.2%減、約1億6,700万円の減少でした。普通寄付金が2.4%減、特別寄付金が14.7%減です。予算14億5,000万円に対しても達成率は91.5% (▲1億2,300万円) にとどまりました。会員1人当たり平均寄付額が昨年度実績よりも増加した地区は15地区ありましたが、平均額が2万円以上の上位地区は6地区から3地区へと減少し、全国平均寄付額も1,283円ダウンと大変厳しい数字となりました。

奨学事業を維持・拡大するために、今年度も引き続きご協力賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。



8

月の地区スケジュール

日曜日	地区行事	【公式訪問】
8/1 日		
2 月		【米沢おしょうしな】
3 火		【山形中央】
4 水		【長井中央】
5 木		【東根】
6 金		【山形東】
7 土	国際親善奨学生選考試験(山形)	
8 日	第3,4ブロック職業奉仕セミナー	
9 月		【山形イブニング】
10 火		【山形南】
11 水		【小国】
12 木		
13 金		
14 土		
15 日		
16 月		
17 火		
18 水		【上山】
19 木		【川西ダリア】
20 金		
21 土	米山奨学生セミナー兼カウンセラー研修会(山形)	
22 日		
23 月		【山形西】
24 火		【山辺】
25 水		【山形】
26 木		【山形北】
27 金		
28 土	第5,6ブロック職業奉仕セミナー	
29 日		
30 月		
31 火		
9/1 水		【西川月山】
2 木		【寒河江】
3 金		
4 土	米山委員会(山形)	
5 日		
6 月		【中山】
7 火		【寒河江さくらんぼ】
8 水		【村山ローズ】
9 木		【尾花沢】
10 金		

庄内の文化財



羽黒山五重塔 (国宝)

羽黒山一の坂上り口の杉並木の中。
東北地方では最古の塔といわれ、
平将門の建造といわれている。
現在の塔は、約六〇〇年に再建され
昭和四十一年に国宝に指定された。

提供 鶴岡市観光課



国際ロータリー第2800地区

2010-2011年度ガバナー

塚原初男

ガバナー事務所

997-0014 山形県鶴岡市大宝寺町3-48
マルトモビル2F

TEL 0235-64-0797 FAX 0235-64-0798

E-mail: office2010@rid2800.jp

【表紙写真】佐藤時彦：鶴岡市

孤高の向日葵…静かに悠然に太陽と向き合う